

しがCO₂ネットゼロ社会づくりについてのアンケート結果

県では、2050年までのCO₂ネットゼロ(県域からの温室効果ガス排出量実質ゼロ)を目指すとともに、その取組を通じて、地域や産業の持続的な発展をも目指す「CO₂ネットゼロ社会づくり」を推進しています。

今般、気候変動問題(人的要因による、地球の表面温度の長期的な上昇とそれによる自然環境への影響)やCO₂ネットゼロ社会づくりに関する県民の皆さんの意識の把握等を目的としてアンケート調査を実施しました。



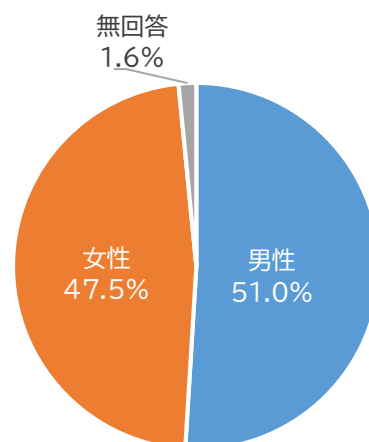
【CO₂ネットゼロ社会づくりの取組はこちら】

- ★調査時期:令和4年7月
 - ★対象者:県政モニター 299人
 - ★回答数: 257人(回収率86.0%)
 - ★担当課:総合企画部 CO₂ネットゼロ推進課
- ※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。

【属性】

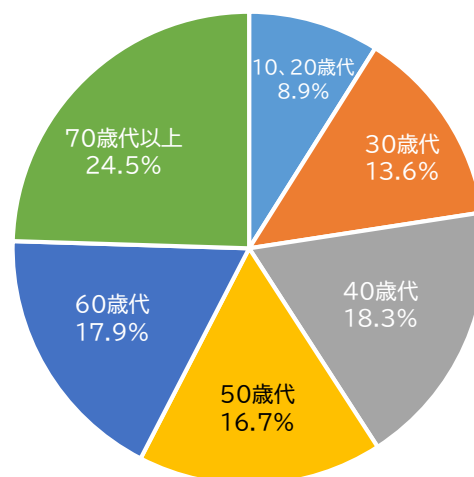
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	131	51.0%
女性	122	47.5%
無回答	4	1.6%
合計	257	100.0%



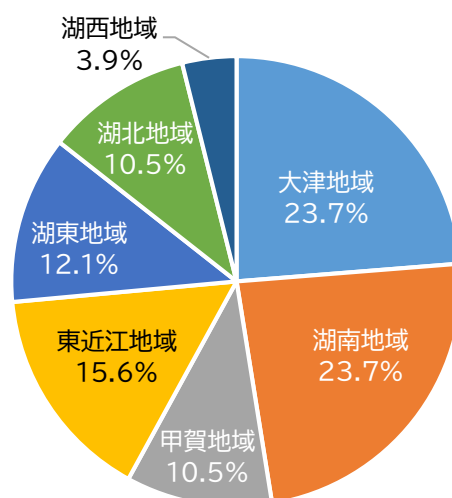
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20 歳代	23	8.9%
30 歳代	35	13.6%
40 歳代	47	18.3%
50 歳代	43	16.7%
60 歳代	46	17.9%
70 歳以上	63	24.5%
合計	257	100.0%



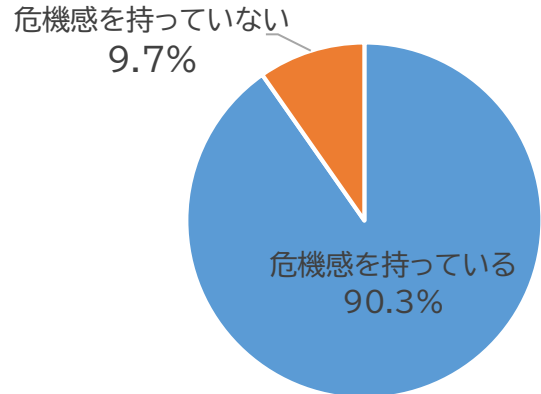
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	61	23.7%
湖南地域	61	23.7%
甲賀地域	27	10.5%
東近江地域	40	15.6%
湖東地域	31	12.1%
湖北地域	27	10.5%
湖西地域	10	3.9%
合計	257	100.0%



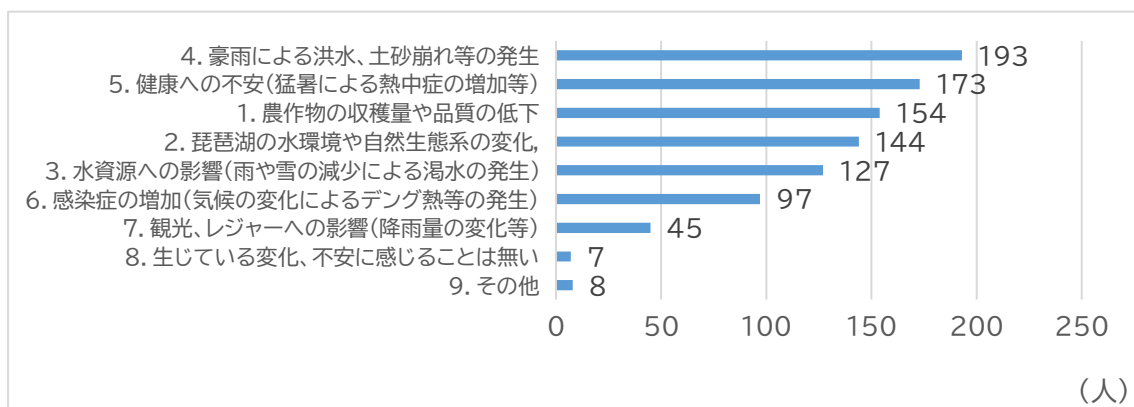
問1 気候変動に関して、昨今県内でも大雨や猛暑など気候変動の影響と思われる現象が顕著に現れています。あなたは気候変動に対して危機感を持っていますか。(○は1つだけ。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 危機感を持っている	232	90.3%
2. 危機感を持っていない	25	9.7%
合計	257	100.0%



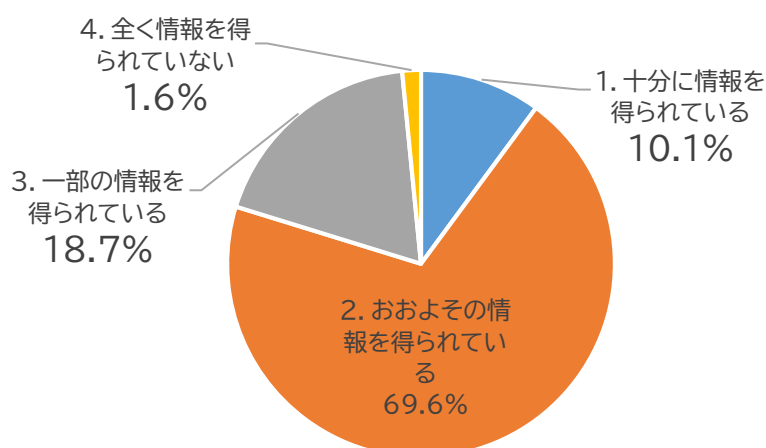
問2 次のうち、気候変動に関して、あなたの身の回りで生じていると感じる変化や、今後不安に感じることはありますか。(8を選択した場合を除き、○はいくつでも。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 農作物の収穫量や品質の低下	154	59.9%
2. 琵琶湖の水環境や自然生態系の変化,	144	56.0%
3. 水資源への影響(雨や雪の減少による渇水の発生)	127	49.4%
4. 豪雨による洪水、土砂崩れ等の発生	193	75.1%
5. 健康への不安(猛暑による熱中症の増加等)	173	67.3%
6. 感染症の増加(気候の変化によるデング熱等の発生)	97	37.7%
7. 観光、レジャーへの影響(降雨量の変化等)	45	17.5%
8. 生じている変化、不安に感じることは無い	7	2.7%
9. その他	8	3.1%



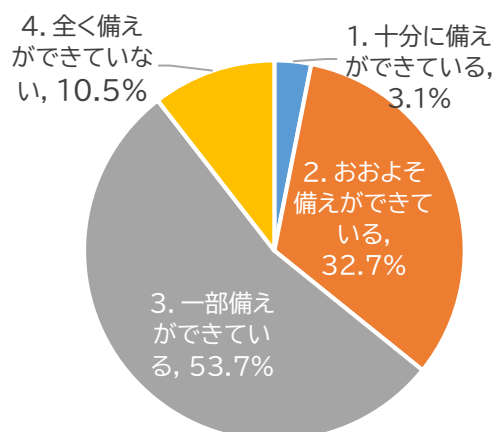
問3 熱中症注意情報、浸水リスク情報や土砂災害警戒情報等といった気候変動による災害リスク情報は十分に得られていますか。あなたの状況に最も近い選択肢を選んでください。(〇は1つだけ。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1.十分に情報を得られている	26	10.1%
2.おおよその情報を得られている	179	69.6%
3.一部の情報を得られている	48	18.7%
4.全く情報を得られていない	4	1.6%
合計	257	100.0%



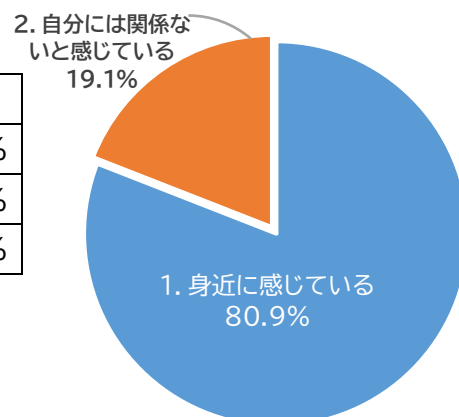
問4 熱中症、浸水、土砂災害といった気候変動による災害リスクについて、十分に備えができていますか。あなたの状況に最も近い選択肢を選んでください。(〇は1つだけ。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1.十分に備えができています	8	3.1%
2.おおよそ備えができています	84	32.7%
3.一部備えができています	138	53.7%
4.全く備えができていない	27	10.5%
合計	257	100.0%



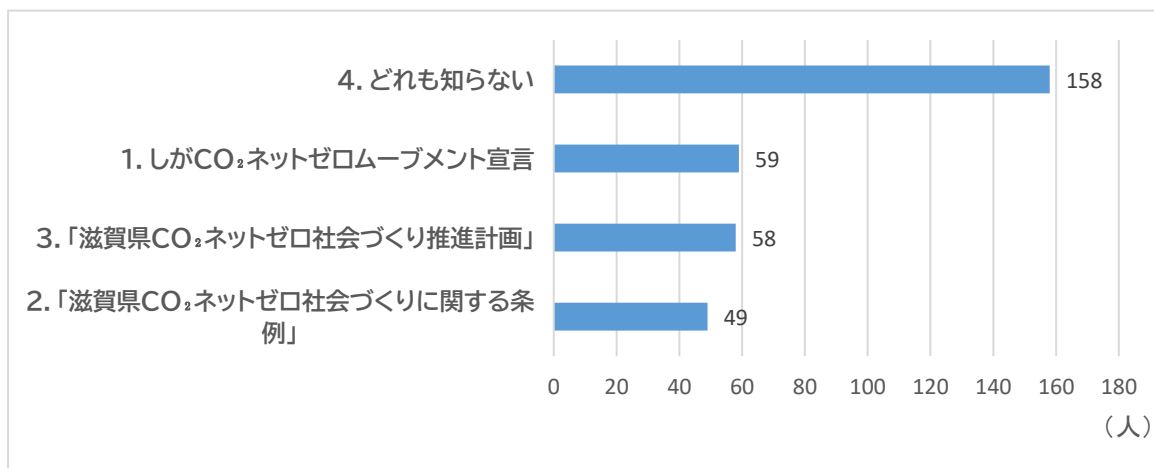
問5 地球温暖化を防止するため、国内外において脱炭素の流れが加速化する中で、CO₂ネットゼロ社会の実現に向けた取組を自分自身に関わるものとして身近に感じていますか。(〇は1つだけ。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 身近に感じている	208	80.9%
2. 自分には関係ないと感じている	49	19.1%
合計	257	100.0%



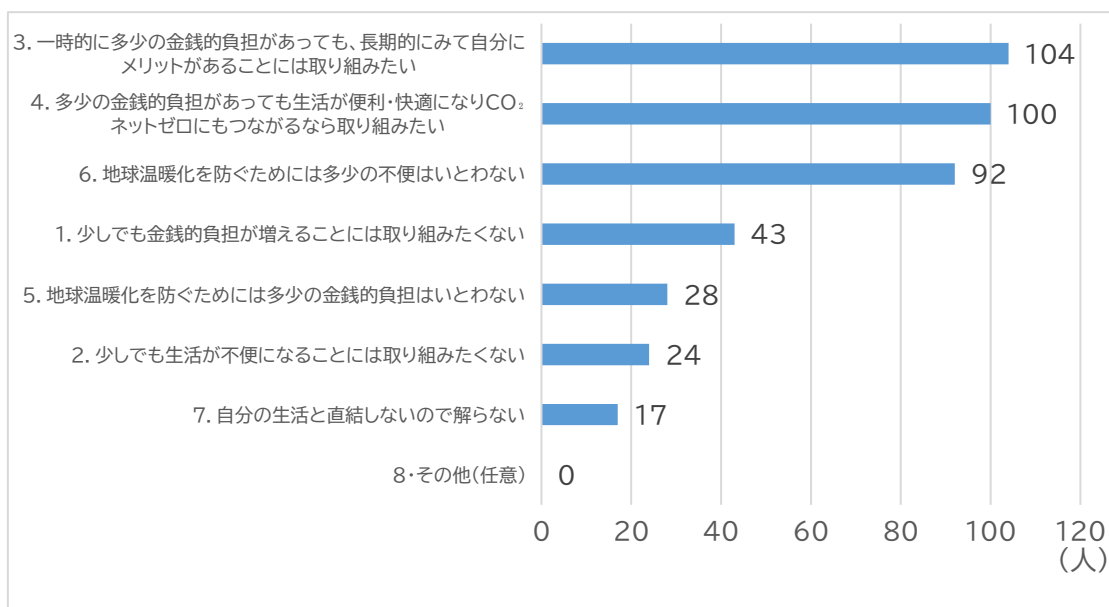
問6 本県は令和2年1月に、県域での 2050 年CO₂ネットゼロ(温室効果ガス排出量実質ゼロ)を宣言し、その取組を進めるべく令和3年度には、「滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりに関する条例」および「滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画」を策定しました。これらについて、あなたが知っているものを選んでください。(4を選んだ場合を除き、回答チェックはいくつでも。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1.しがCO ₂ ネットゼロムーブメント宣言	59	23.0%
2.「滋賀県CO ₂ ネットゼロ社会づくりに関する条例」	49	19.1%
3.「滋賀県CO ₂ ネットゼロ社会づくり推進計画」	58	22.6%
4. どれも知らない	158	61.5%



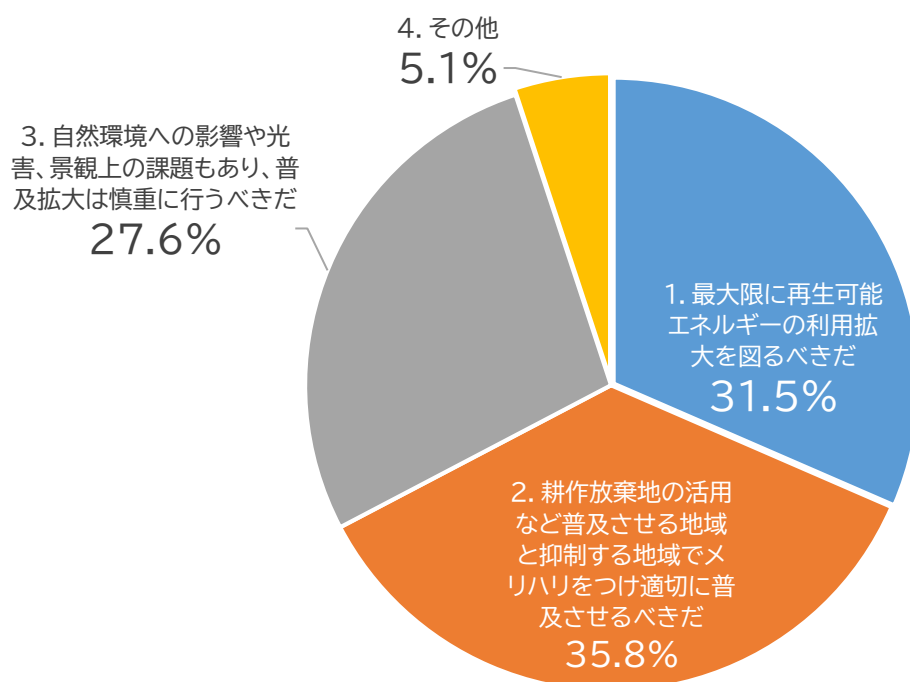
問7 県が目指すCO₂ネットゼロ社会づくり(温室効果ガスの排出量削減の取組を通じて、地域や産業の持続的な発展をも実現する社会)に向けては、私たちの生活様式や行動を変える必要があります。これに関して、あなたの考えをお聞かせください。(7を選んだ場合を除き、○は2つまで。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 少しでも金銭的負担が増えることには取り組みたくない	43	16.7%
2. 少しでも生活が不便になることには取り組みたくない	24	9.3%
3. 一時的に多少の金銭的負担があっても、長期的にみて自分にメリットがあることには取り組みたい	104	40.5%
4. 多少の金銭的負担があっても生活が便利・快適になりCO ₂ ネットゼロにもつながるなら取り組みたい	100	38.9%
5. 地球温暖化を防ぐためには多少の金銭的負担はいとわない	28	10.9%
6. 地球温暖化を防ぐためには多少の不便はいとわない	92	35.8%
7. 自分の生活と直結しないので解らない	17	6.6%
8・その他(任意)	0	0.0%



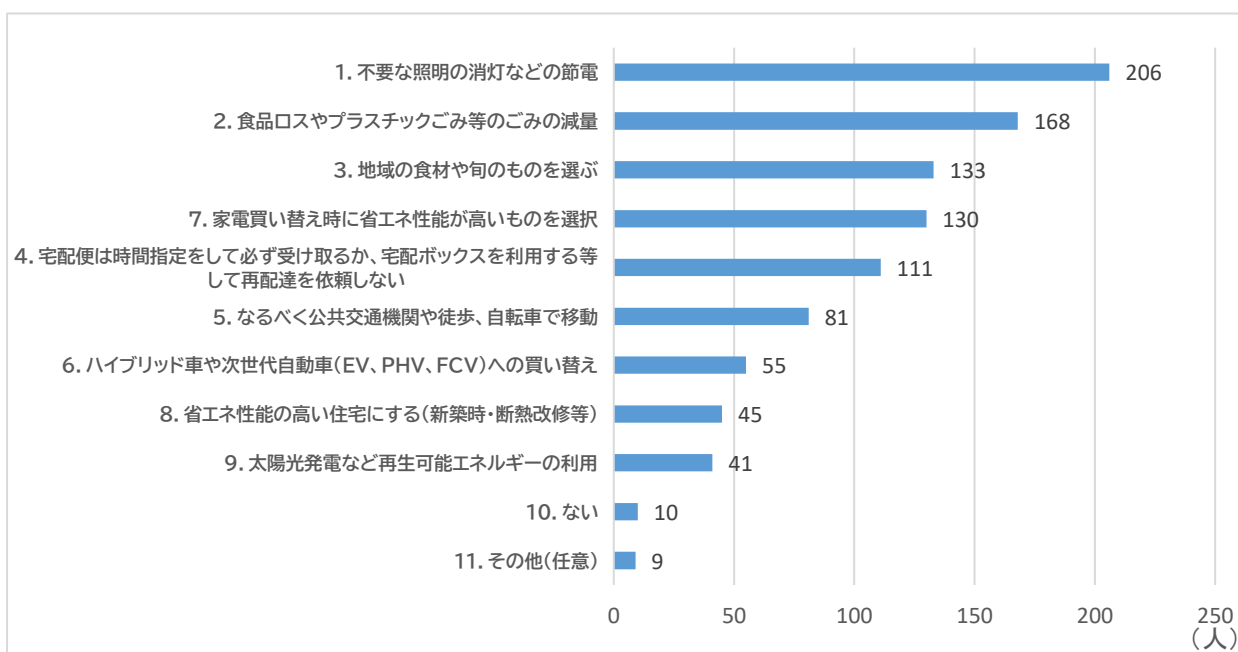
問8 CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に向けては、再生可能エネルギーをできる限り増やしていく必要があります。再生可能エネルギーのより一層の普及拡大に関してどのようなイメージを持っていますか。(〇は1つだけ。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 最大限に再生可能エネルギーの利用拡大を図るべきだ	81	31.5%
2. 耕作放棄地の活用など普及させる地域と抑制する地域でメリハリをつけ適切に普及させるべきだ	92	35.8%
3. 自然環境への影響や光害、景観上の課題もあり、普及拡大は慎重に行うべきだ	71	27.6%
4. その他	13	5.1%
合計	257	100.0%



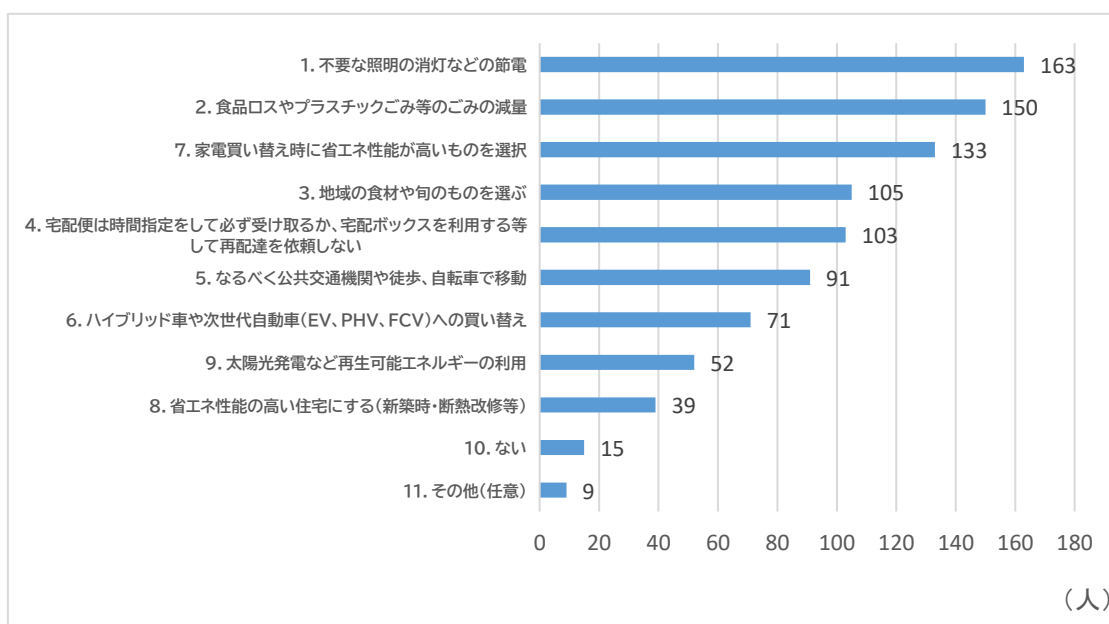
問9 あなたが、「現在」取り組んでいる、温室効果ガス排出量の削減につながることはありますか。(10を選んだ場合を除き、〇はいくつでも。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 不要な照明の消灯などの節電	206	80.2%
2. 食品ロスやプラスチックごみ等のごみの減量	168	65.4%
3. 地域の食材や旬のものを選ぶ	133	51.8%
4. 宅配便は時間指定をして必ず受け取るか、宅配ボックスを利用する等して再配達を依頼しない	111	43.2%
5. なるべく公共交通機関や徒歩、自転車で移動	81	31.5%
6. ハイブリッド車や次世代自動車(EV、PHV、FCV)への買い替え	55	21.4%
7. 家電買い替え時に省エネ性能が高いものを選択	130	50.6%
8. 省エネ性能の高い住宅にする(新築時・断熱改修等)	45	17.5%
9. 太陽光発電など再生可能エネルギーの利用	41	16.0%
10. ない	10	3.9%
11. その他(任意)	9	3.5%



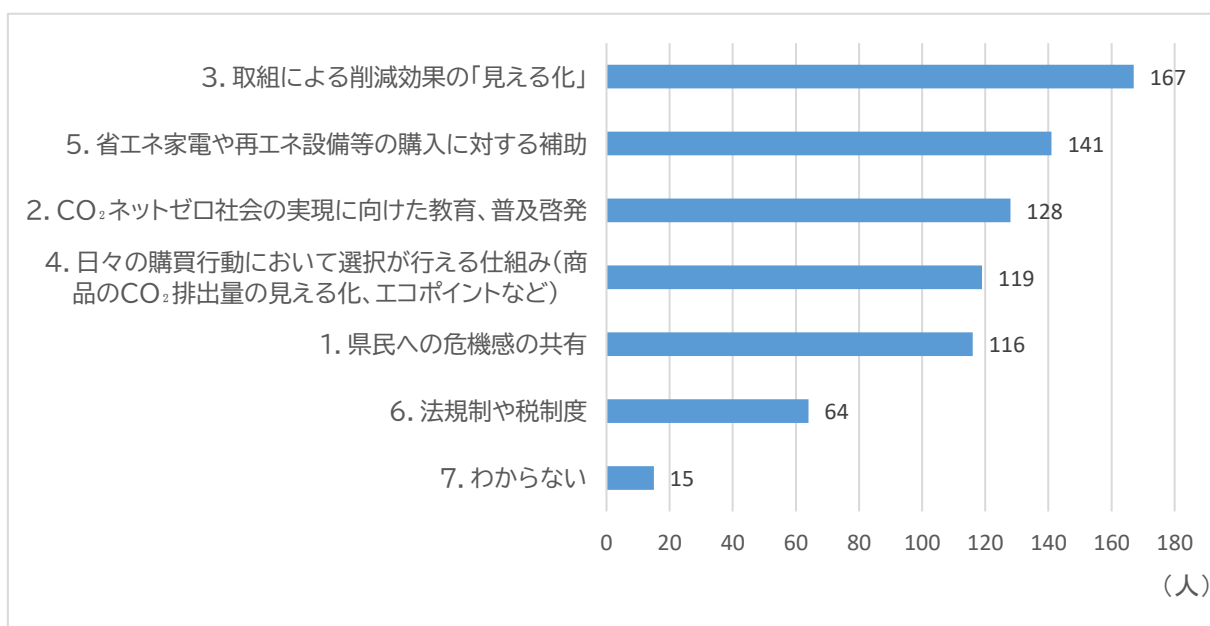
問10 あなたが、「今後」取り組もうと思っている、温室効果ガス排出量の削減につながることはありますか。(10を選んだ場合を除き、〇はいくつでも。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 不要な照明の消灯などの節電	163	63.4%
2. 食品ロスやプラスチックごみ等のごみの減量	150	58.4%
3. 地域の食材や旬のものを選ぶ	105	40.9%
4. 宅配便は時間指定をして必ず受け取るか、宅配ボックスを利用する等して再配達を依頼しない	103	40.1%
5. なるべく公共交通機関や徒歩、自転車で移動	91	35.4%
6. ハイブリッド車や次世代自動車(EV、PHV、FCV)への買い替え	71	27.6%
7. 家電買い替え時に省エネ性能が高いものを選択	133	51.8%
8. 省エネ性能の高い住宅にする(新築時・断熱改修等)	39	15.2%
9. 太陽光発電など再生可能エネルギーの利用	52	20.2%
10. ない	15	5.8%
11. その他(任意)	9	3.5%



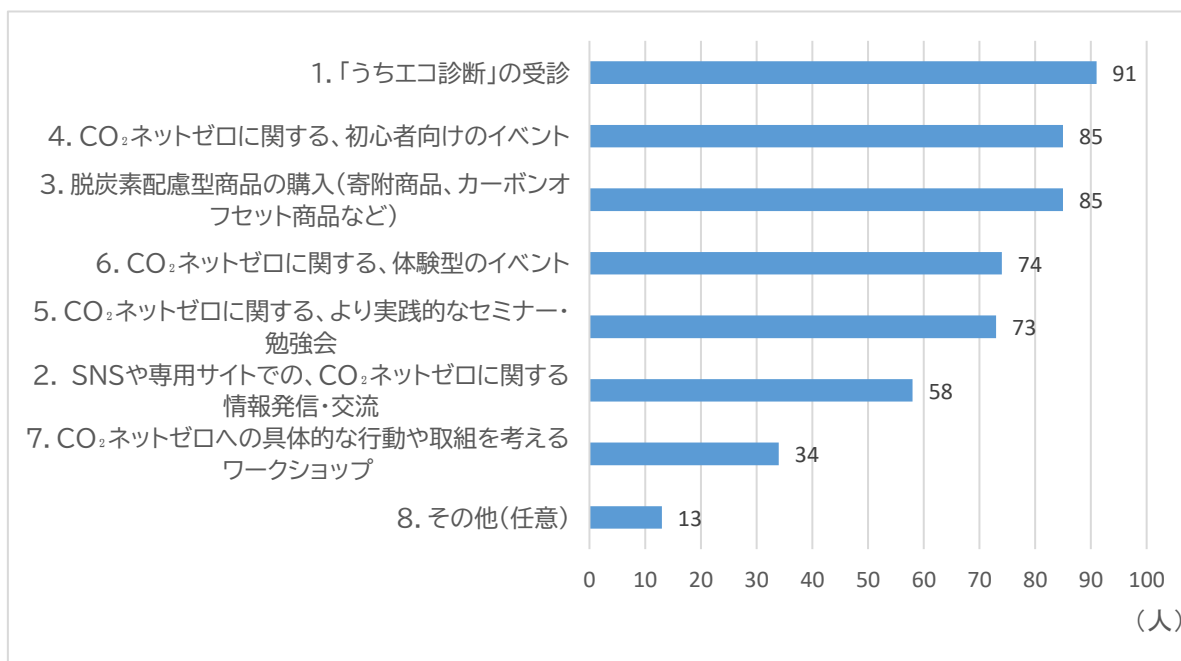
問11 CO₂ネットゼロ社会の実現に向けては、私たち一人ひとりの行動変容が重要です。行動変容を促す取組として重要と考えるものはありますか。(7を選んだ場合を除き、〇はいくつでも。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 県民への危機感の共有	116	45.1%
2. CO ₂ ネットゼロ社会の実現に向けた教育、普及啓発	128	49.8%
3. 取組による削減効果の「見える化」	167	65.0%
4. 日々の購買行動において選択が行える仕組み(商品のCO ₂ 排出量の見える化、エコポイントなど)	119	46.3%
5. 省エネ家電や再エネ設備等の購入に対する補助	141	54.9%
6. 法規制や税制度	64	24.9%
7. わからない	15	5.8%



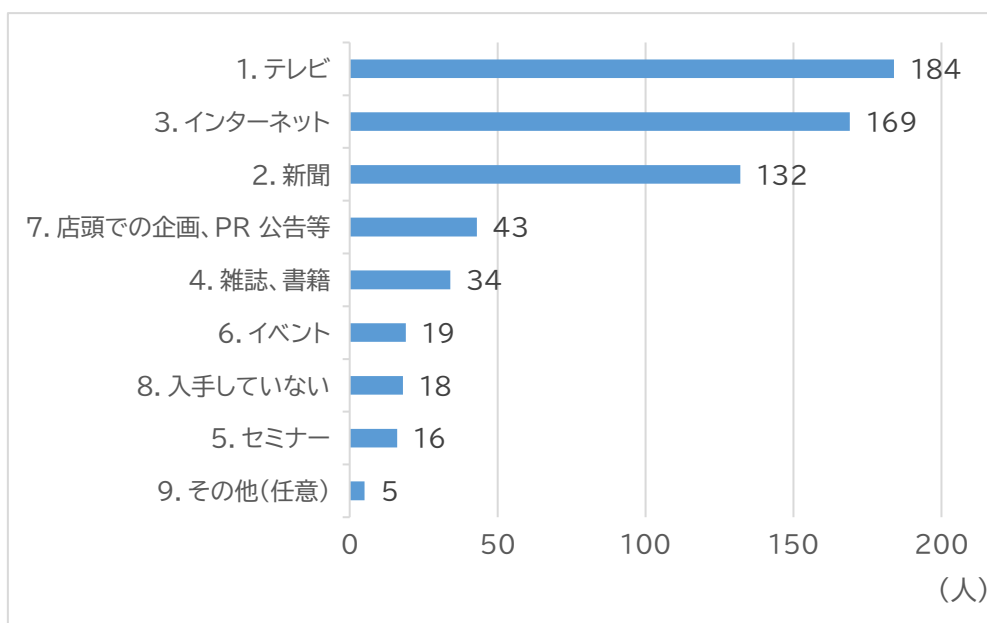
問12 県では、県民や事業者と一丸となって取組を進める「しがCO₂ネットゼロムーブメント」を推進しています。これに関して、あなたが参加したいものはありますか。(〇はいくつでも。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1.「うちエコ診断」の受診	91	35.4%
2. SNSや専用サイトでの、CO ₂ ネットゼロに関する情報発信・交流	58	22.6%
3. 脱炭素配慮型商品の購入(寄附商品、カーボンオフセット商品など)	85	33.1%
4. CO ₂ ネットゼロに関する、初心者向けのイベント	85	33.1%
5. CO ₂ ネットゼロに関する、より実践的なセミナー・勉強会	73	28.4%
6. CO ₂ ネットゼロに関する、体験型のイベント	74	28.8%
7. CO ₂ ネットゼロへの具体的な行動や取組を考えるワークショップ	34	13.2%
8. その他(任意)	13	5.1%



問13 CO₂ネットゼロ(脱炭素関連全般)に関する情報について、あなたは普段どのような場面で目にすることがありますか。(8を選んだ場合を除き、〇はいくつでも。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1. テレビ	184	71.6%
2. 新聞	132	51.4%
3. インターネット	169	65.8%
4. 雑誌、書籍	34	13.2%
5. セミナー	16	6.2%
6. イベント	19	7.4%
7. 店頭での企画、PR 公告等	43	16.7%
8. 入手していない	18	7.0%
9. その他(任意)	5	1.9%



問14 CO₂ネットゼロに関する情報について、県にどのような情報を発信してほしいですか。
 (7を選んだ場合を除き、〇はいくつでも。n=257)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 普段の生活でどれだけのCO ₂ が排出されているか	140	54.5%
2. 家庭でできる取組事例	197	76.7%
3. 補助金などの情報	136	52.9%
4. イベントなどの情報	67	26.1%
5. 企業の取組紹介	52	20.2%
6. 県内での気候変動による影響、災害リスクの情報	125	48.6%
7. わからない	8	3.1%
8. その他(任意)	9	3.5%

